

“撮っておき” の たかはま 【第15回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。



鬼みちまつりでの演技(保存会十南中生)



元禄の昔から続く獅子舞を
絶やすことなく次の世代へ

県指定無形民俗文化財 「えんちょこ獅子」 ～南中学校「えんちょこ獅子部」～

いまや、各地でさまざまな伝統芸能が後継者不足から危機に瀕していると聞く。そんななか、高浜市立南中学校では、伝統芸能「えんちょこ獅子」を継承していこうという中学生約20人が、えんちょこ獅子保存会副会長・野口正健さんの指導を受けている。

雨乞いの儀式として元禄年間に誕生したとされる「えんちょこ獅子」は、笛・太鼓・鉦の奏でお囃子にあわせ、2人1組で獅子面をかぶり、1人が上半身1人が下半身になって7種類の舞を演じる。逆立ちや、肩車をして立つなどアクロバティックな動きが特徴で、体格の良い中学生も顔が紅潮し息があがる。「高浜市の誇る伝統文化として、なんとか残していきたい。特に獅子舞は体力のある若いうちしか舞えないので、中学生にはとても期待しています。」と野口さんは語る。舞やお囃子の指導には南中OBも加わる。その1人岩月祐樹さんは「中学時代に伝統芸能の大切さを肌で感じました。社会人になって、この伝統を絶やしたくない、後輩たちに永く受け継いでもらいたいという気持ちが強くなり、当時の仲間を誘って指導の手伝いをしています。」と話してくれた。傍らで「わかりやすく指導してくださるし、優しいです。」と後輩たちも笑顔になる。「残したい」という想いが世代を越えて伝統を守る。まちの皆さんの前で演じることで技も磨かれる。港小学校区の「川まつり」や秋の「鬼みちまつり」では、ぜひ彼らの想いのこもった演技に声援をいただきたい。

LELA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください!

広報 たかはま

編集・発行／高浜市役所総合政策グループ
〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110
<http://www.city.takahama.lg.jp/>
電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。

VEGETABLE OIL INK 広報たかはまは植物油インキを使用しています。